大毎・東日主催の戦前アマチュア将棋選手権

調査資料一覧 | 2026-11-12 11:27 JST

大会・時期	資料・該当号	判明事項・確認状況	探す項目
創始 1935年7月	『毎日新聞七十年』毎日新聞社、1952年2月、年表	7月に「全国素人将棋大会創始」。	同年7月の募集・大会要項。
第1回 1935年10月	『毎日年鑑 昭和12年版』大阪毎日新聞社・東京日日新聞社、1936年10月、265頁。書誌出典	二次資料によると10月開催、関東代表・長谷川清二郎が優勝。年鑑本文は未判読。	開催日・開始時刻・会場、代表者一覧、対戦結果。
第1回 地方予選	『将棋月報』第152号（1935年11月）80・82頁、第153号（12月）。記事索引	索引に大毎・東日主催大会と「各地方予選の状況」。記事本文は未確認。	予選地区・日時・会場、参加者・通過者、組み合わせ。
第1回 優勝者	『ホーム・ライフ』第1巻第5号、大阪毎日新聞社、1935年12月、74頁。書誌出典	「アマチユア名人長谷川少年の横顔」。書誌を確認、本文未読。	関東代表の選出経緯、本大会の対戦相手。
第1回 告知・結果	『大阪毎日新聞』『東京日日新聞』1935年7月、9〜11月	創始・本大会の時期を基にした調査範囲。該当紙面は未確認。	募集社告、予選・本大会の日時、代表者一覧・結果。
沖縄予選・代表	『大阪毎日新聞西部版』沖縄向け地域面。所蔵目録、マイクロフィルム YB-1777	地域面集成は1929年1月から沖縄を収録。1935年秋の残存紙面、沖縄代表の氏名・出場年は未確認。	沖縄での募集・予選日時、代表決定、派遣・出場。
第2回 1936年	『将棋月報』記事索引19頁「全日本素人將棋選手權優勝大會」	索引によると橋本駒二郎三段が優勝。開催月日・開始時刻・会場は未確認。	予選、本大会の日時、代表者・対戦表。
1937年以降	『将棋世界』1937年10〜12月号、1938・1939年の9〜12月号。総目次	同じ秋に開催された場合の調査候補（推測）。同一大会の開催・掲載は未確認。	主催者・回次、募集、地方予選、全国大会結果。
1940年 アマ棋戦	『将棋世界』1940年4月号（第4巻第4号）。総目次	総目次に「アマチュア棋戦戦譜」。本文未確認。	大会名、主催者、対局者・対局日。
1940年 帝都代表	『将棋世界』1940年9月号（第4巻第9号）。総目次	総目次に「帝都代表となる」「帝都代表決定戦傍観記」「アマチュア将棋観戦記」。開催日時・大会の同一性は不明。	代表決定戦の日時・主催者、全国大会への進出先、他地区代表。
1940年 前後の号	『将棋世界』1940年8月号・12月号。日本将棋連盟の解説	8月号は告知、復刊した12月号は結果を探す候補（推測）。掲載未確認。	募集・日程、本大会の結果・出場者一覧。